様式第３号（第１３条関係）

会議録

| | |
|---|---|
| 会議の名称 | 令和７年度第３回朝霞市スポーツ推進委員会議 |
| 開催日時 | 令和７年１１月６日（木）午後７時～午後７時４０分 |
| 開催場所 | 朝霞市立総合体育館　会議室 |
| 出席者の職・氏名 | 委員２２名<br>（馬場委員、塩味委員、椎橋委員、茂木委員、篠崎委員、土屋委員、荒川委員、藤田委員、谷津委員、大越委員、吉井委員、大橋委員、伊藤委員、中西委員、貝塚委員、井上委員、木村委員、山口委員、渡辺委員、髙橋委員、松村委員、坪井委員）<br>事務局８名<br>（生涯学習部　奥山部長、生涯学習・スポーツ課　堀川課長、高橋課長補佐、同課スポーツ係　秋山係長、奈良主事、遠藤主事、戸村主事、臼田主事補） |
| 欠席者の職・氏名 | 委員３名<br>（坂本委員、山本委員、渡邉委員） |
| 議題 | １　第７０回記念朝霞市民スポーツ大会の反省及び課題について<br>２　第６４回朝霞市ロードレース大会の実施について |
| 会議資料 | ・会議次第<br>・朝霞市スポーツ推進委員名簿<br>・第７０回記念朝霞市民スポーツ大会業務改善点一覧<br>・ロードレース大会競技役員名簿（スポーツ推進委員）<br>・ロードレース大会競技説明書 |
| 会議録の作成方針 | □電磁的記録から文書に書き起こした全文記録 |
| | ■電磁的記録から文書に書き起こした要点記録 |
| | □要点記録 |
| | □電磁的記録での保管（保存年限　　年） |
| | 電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間：■会議録の確認後消去　□会議録の確認後　か月 |
| | 会議録の確認方法　議長　による確認 |
| 傍聴者の数 | ０人 |
| その他の必要事項 | |

| 審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等） |
| --- |
| ○司会<br>ただいまから「令和７年度第３回朝霞市スポーツ推進委員会議」を開催させていただきます。<br>本日、司会進行を務めさせていただきます。生涯学習・スポーツ課 高橋でございます。よろしくお願いします。<br>本日は、「坂本委員」、「山本委員」が所用により欠席するとの連絡がありましたので御報告いたします。<br>はじめに、会議にあたりまして生涯学習部長 奥山より御挨拶申し上げます。<br><br>＜あいさつ＞<br><br>○司会<br>これより会議に入りますが、本日の会議の出席者は、２５名中２２名です。<br>定足数は、条例により過半数の出席となっておりますので、本会議は成立していることを御報告いたします。<br>また、本日の会議の要点を記録した会議録は、市政の情報提供及び審議会等の会議開催・公開に関する指針に基づき公開されますので、会議前にお知らせします。<br><br>次に資料の確認をお願いします。<br>会議次第を表紙としまして、<br>・朝霞市スポーツ推進委員名簿<br>・第７０回記念朝霞市民スポーツ大会業務改善点一覧<br>・ロードレース大会競技役員名簿（スポーツ推進委員）<br>・ロードレース競技説明書　の４点です。<br>資料は以上となります。不足がございましたらお申し出ください。<br><br>それでは議題に入ります。<br>議題（１）「第７０回記念朝霞市民スポーツ大会の反省及び課題について」を事務局から説明をお願いいたします。<br><br>○事務局<br>それでは議題（１）第７０回記念朝霞市民スポーツ大会の反省及び課題について御説明します。「第７０回記念朝霞市民スポーツ大会業務改善点一覧」を御覧ください。<br>こちらは、市民スポーツ大会の課題ということで、スポーツ推進委員の皆様から頂いた御意見を取りまとめたものでございます。時間の都合上、今回全ての内容を御紹介することができませんが、御意見の一部を御説明します。<br>はじめに５０m、１００m競走につきまして、今大会では５０m競走の３０歳以上の参加者をホームストレッチ側で実施いたしましたが、バックストレッチ側と大きな時間差がなく終了ができたため、今後も同様の対応をとりたいと考えております。<br>また、玉入れについてもカゴの高さを高くしたところ、参加者から好評をいただけたため、来年度も同様に実施できるよう実行委員会で共有する予定です。<br>続いて、障害物競走につきまして、用具係の競技役員が団体行進・表彰式に参加したことにより、競技の準備等が手薄になることがあったため、団体行進や表彰式の実施内容 |

について検討するとともに、プログラムの見直しも行う予定です。
　続いて、ティラノサウルスレースにつきまして、今大会においては、記念競技として実施したため、来年度の実施については未定としておりますが、今後の実施有無も含め、競技内容や運営方法に関しては実行委員会等の会議で協議する予定です。
　続いて、スポーツ○×クイズの参加賞の配付につきまして、今年度は予算の関係上、参加者全員分の用意ができず、最終問題正解者のみの配付とさせていただきましたが、来年度は予算の調整をしながら参加者へ配付できるよう検討いたします。また、パンつかみ取り競走や障害物競走での参加賞の配付につきましても、それぞれパンと縄跳を配付しておりますので、参加賞の内容について実行委員会等で協議を行う予定です。
　その他競技以外の意見につきましては、各自で御確認をお願いいたします。また、各係の業務内容に対する意見につきましては、来年度の会議等で協議しつつ改善を行う予定です。
　議題（１）の説明は以上です。

○司会
　ただいまの説明について、御意見、御質問等ございますか。
　ないようですので、次に議題（２）「第６４回朝霞市ロードレース大会について」事務局から説明をお願いします。

○事務局
　それでは議題（２）第６４回朝霞市ロードレース大会の実施について御説明します。
　朝霞市ロードレース大会競技説明書を御覧ください。
　修正等ございましたらこの後御意見をいただき、完成品を当日役員に郵送します。
　ロードレース大会は令和７年１１月２３日（日）に朝霞中央公園陸上競技場及び朝霞の森周辺で行います。
　参加者につきましては、９月上旬から申込受付を開始し、１０月３日を期限に市のホームページによる電子申請及び窓口で募集しました。

　はじめにロードレース大会競技役員名簿を御覧ください。
　こちらはスポーツ推進委員の係割りです。
　事前に正副会長と協議を行い、役割分担を決定させていただきました。主任の委員を中心に打合せ等を行っていただき、当日円滑な進行に御協力いただければと思います。
　続きまして、競技役員説明書の１ページを御覧ください。
　こちらは、競技役員名簿になります。スポーツ協会本部を始めとする１５団体から、約１００名の方を選出いただきまして当日従事していただく予定です。各係での人数に御意見などございましたら、この後いただけたら幸いです。
　その他、朝霞市交通安全協会や朝霞警察にも依頼しております。
　続きまして、２ページを御覧ください。
　種目及び参加申込人数について記載いたしました。全１７種目で８９８人の申込がございました。参加費は１人５００円、ふれあいの部につきましては、１組１，０００円となっております。
　続きまして、３ページを御覧ください。
　こちらは今回使用するゼッケンの詳細となります。出発係、決勝審判員・周回記録係に関係する内容ですので、該当の方は予め確認してください。
　なお、例年招待しているコモディイイダの選手につきましては、参加の方向で調整をしておりますが、昨年同様オープン参加とし、当日の順位には反映いたしません。

続きまして、４ページの「２当日の日程について」を御覧ください。
開催可否につきましては、大会当日の午前６時に決定し、６時３０分にホームページに開催可否の掲載を行います。
なお、開催可否に関わらずスポーツ推進委員の皆様につきましては、午前６時３０分に陸上競技場に集合してください。予定どおりに開催する場合、推進委員以外の役員の集合時間は、選手受付係が午前７時、それ以外の係が午前７時半に集合となります。集合後は、審判長または副大会長に御挨拶をいただいてから、係ごとの打合せに移っていただきます。
予定どおり進むと、最終発走が１１時３０分で制限時間が１時間２０分のため、１３時にレースが終了する予定で、レース終了と同時に交通規制も解除されます。
６ページを御覧ください。
こちらは選手の動きと役員の動きの掛け合いを時系列に記載したものです。
大まかに一連の流れを説明いたします。
まず、選手受付係が選手から参加料を徴収し、領収証やゼッケン等の配付を行います。一つの種目の受付が終了するごとに、参加者名簿にチェックをした受付表を本部記録係へ持っていきます。本部記録係は受け取った受付表を２部コピーし、うち１部を選手係へ渡してください。そこで種目ごとのエントリー人数が確定します。
選手係は本部記録係からもらった参加者名簿を用いて選手を並べてください。招集時間になっても集合しなかった人がいれば、速やかに通告員に御連絡ください。通告員が参加者に招集場所への案内を促します。
その後、選手係は出発・種目説明係に選手の引き継ぎをしていただき、出発・種目説明係は選手に各種目の説明を行ってください。説明後は種目ごとのスタート地点に誘導してください。
続いて、周回記録係は、種目番号１２番以降の５ｋｍ　１０ｋｍの部において、周回時の記録を取ってください。５ｋｍにつきましては同じところ２回、１０ｋｍにつきましては、同じところを４回走ります。
続いて、走路員につきましては、レース中の選手が、途中棄権や時間制限時間切れによりゴールが不可となった場合に、本部にその旨を連絡してください。走路員については、この後御説明します。
続いて、決勝審判員はゴールした選手の着順を決定し、選手に着順カードを渡してください。選手には着順カードに種目、ゼッケン番号、氏名を記入するよう案内し、記入済みの着順カードを本部記録係に渡してください。この際、走る人数と着順カードの枚数が同じになるように注意してください。
本部記録係は、着順カードと計時記録係が記録したレシートを元に読み合わせを行い、パソコンにデータを入力していただきます。
その後、種目ごとの順位が出てきますので、１位から６位までにつきましては表彰を行います。賞状及びメダルの授与がありますので、対応については表彰係に引継ぎます。
なお、今年は１位から３位まではメダルと賞状の授与を行い、４位から６位に対しては賞状のみ授与を行います。
６ページの説明は以上です。
７～９ページでは、途中棄権者への対応とレース中の体調不良者や怪我人が出た場合を想定した緊急事態対応マニュアルとなっています。このような事態が起こった場合には、基本的に本部が状況に応じて対応を行います。本部より事故現場に派遣された現場連絡員が周囲に指示を出し、負傷者及び周辺の人々の安全確保に努めます。
１０ページは道路規制図、１１ページは会場の設営図となります。

続いて、１２ページから１４ページは種目毎のコース図となっております。昨年からコースに変更はございません。
続いて、１５ページからは、主に走路員に関する事項となっております。また、昨年同様、陸上競技協会の走路員主任に大会当日の走路員への指導をしていただけないか調整を行う予定です。走路員主任には、車両の侵入を防いだり、走者を優先するような促しを指導いただく予定です。
最後に、１９ページからは各走路員の配置場所と、注意事項を記載しております。
議題（２）の説明は以上です。

○司会
ただいまの説明について、御意見、御質問等はございますか。

○茂木委員
選手受付係について、走路員と兼務の方が８名いるが、兼務の方が抜けた後、受付に残る係員は１４名となってしまいます。受付では、早く正確に確認を行い、受付表を本部記録係に持っていく必要があるため、兼務の方を８名から６名にしていただくことは可能でしょうか。
また、昨年は当日欠席の係員がいたため、急遽当日いる方の中で対応したが、もし欠席される場合は、事前に連絡をもらうよう連絡してほしいです。

○事務局
今大会では、去年の反省から走路員の数を２名増やしているため、係人数の増減を行っております。
係員の欠席については、照会の時点で欠席する場合は代替の係員に協力していただくよう通知しておりますが、競技役員説明書を送付する際に再度連絡いたします。

○椎橋委員
選手受付係と走路員を兼務している方については、プログラム１０、１１の中学生の部から各場所に配置されるということでよろしいでしょうか。

○事務局
間違いありません。
小学４年生から６年生までの種目の受付は９時２０分までとなっているため、兼務の方が中学生の部の発走時間の１０時３０分までに配置場所へ移動することは可能かと考えております。

○茂木委員
９時２０分までは兼務の方も受付ができるということであれば問題ありません。
昨年から選手受付係の人数が減ったのは、走路員の人数を増やしているからということでよろしいでしょうか。

○事務局
今大会での役員の割り振りについては、６２回、６３回の大会を参考としており、主に６２回をベースにして作成しています。各係で人数の調整を行っておりますが、調整の結果、選手受付係は６３回の時よりも少ない６２回の時の人数に合わせております。増減の理由は走路員の増員です。

○椎橋委員
　選手係から本部記録係へお願いですが、受付表のコピーを取ったらすぐに選手係に持って来ていただきたいです。

○渡辺委員
　選手係の名簿にふりがなを付けていただきたいです。
　また、大会当日は落ち葉が多いため、回収用にゴミ袋を多めに用意していただきたいです。

○事務局
　当日各係具を入れたカゴを用意していると思いますので、その中にふりがな入りの名簿とゴミ袋を入れておきます。

○藤田委員
　今年度も昨年に引き続き、朝霞五中の特別支援学級の生徒が中学生の部に参加しますのでよろしくお願いします。
　生徒には付き添いがつきます。

○一同
　承知した。

○高橋委員
　男子１０ｋｍの部で制限時間が１時間２０分となっていますが、その選手の最終周において、ゴールが難しそうな方がいればその時点で終わりにしてもいいのではないでしょうか。
　制限時間を越えそうな選手がいても、１時間２０分まで走らせるとなると、走路員の方の負担も増えてしまうのではないでしょうか。

○事務局
　今回については、参加者の募集の時点で制限時間を１時間２０分として周知しているため、今大会での変更はできませんが、次回以降については検討します。

○司会
　以上で議題は全て終了となりますので、議題進行の任を解かせていただきます。
　以上をもちまして、「令和７年度第３回朝霞市スポーツ推進委員会議」を終了させていただきます。
　ありがとうございました。